



学校教育目標

自ら考え行動し よりよい姿をめざして
なかまと共に力を高め合う子の育成

令和7年度前期学校評価結果をお知らせします

保護者の皆様のご協力を得て、前期学校評価アンケートを実施いたしました。「Microsoft Forms」によるアンケートで集計させていただいたのですが、保護者の皆様には、お忙しい中学校評価アンケートご理解・ご協力いただきまして、本当にありがとうございました。なお、評価項目は、「確かな学力(学習面)」「豊かな心」「健やかな体(健康・運動・安全面)」「その他(教育相談・家庭での様子・学校や家庭の様子)」の4観点に基づき、各項目は「実現度(よくできている・大体できている・あまりできていない・できていない・わからない)」の5段階でお答えいただきました。

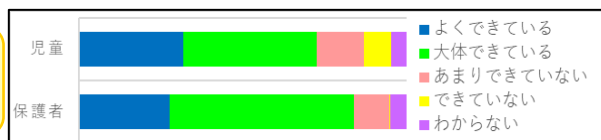
集計結果から、実現度の状況を分析し、成果や課題をご報告いたします。



<回答数について>

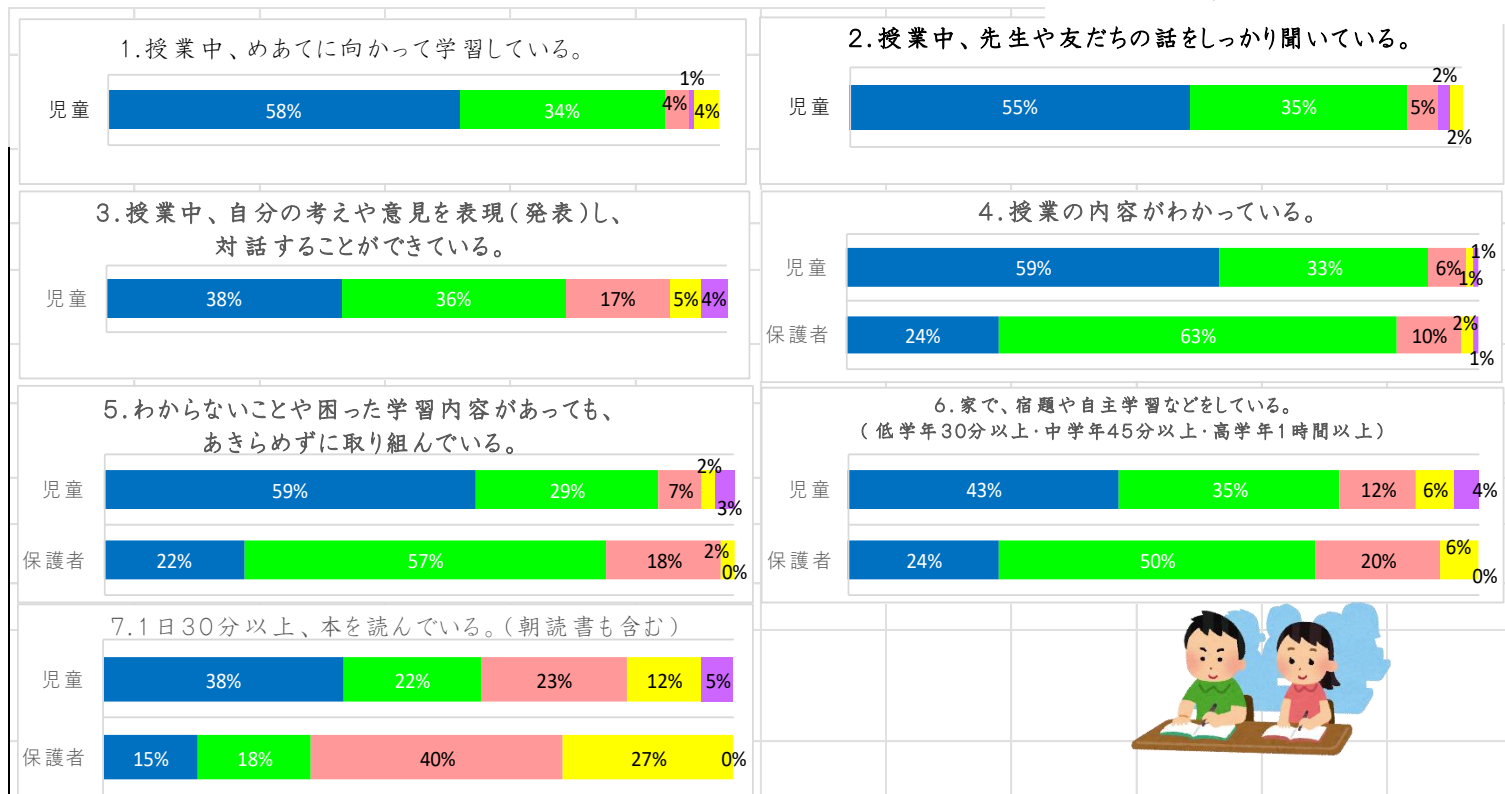
・263名の方から回答をいただきました。実施期間の児童数が288名(家庭数218)でしたので、**91%**の方のご意見をいただいたことになります。昨年度の後期より12%回答率が増えました。ご協力ありがとうございます。

確かな学力(学習面)



よくできている・大体できている ⇒ プラス評価
あまりできていない・できていない ⇒ マイナス評価

※上記のように捉えて考察・分析しています。
※小数点以下を四捨五入している数値です。そのため集計上、すべてを合算しても100パーセントにならない場合があります。



育成したい資質・能力 読書の時間の確保

児童の結果を見ると、設問1「授業中、めあてに向かって、学習している」は92%、設問2「授業中、先生や友だちの話をしっかり聞いている」は90%、設問4「授業の内容が分かっている」は92%という高い結果が見られました。

次ページに続きます→

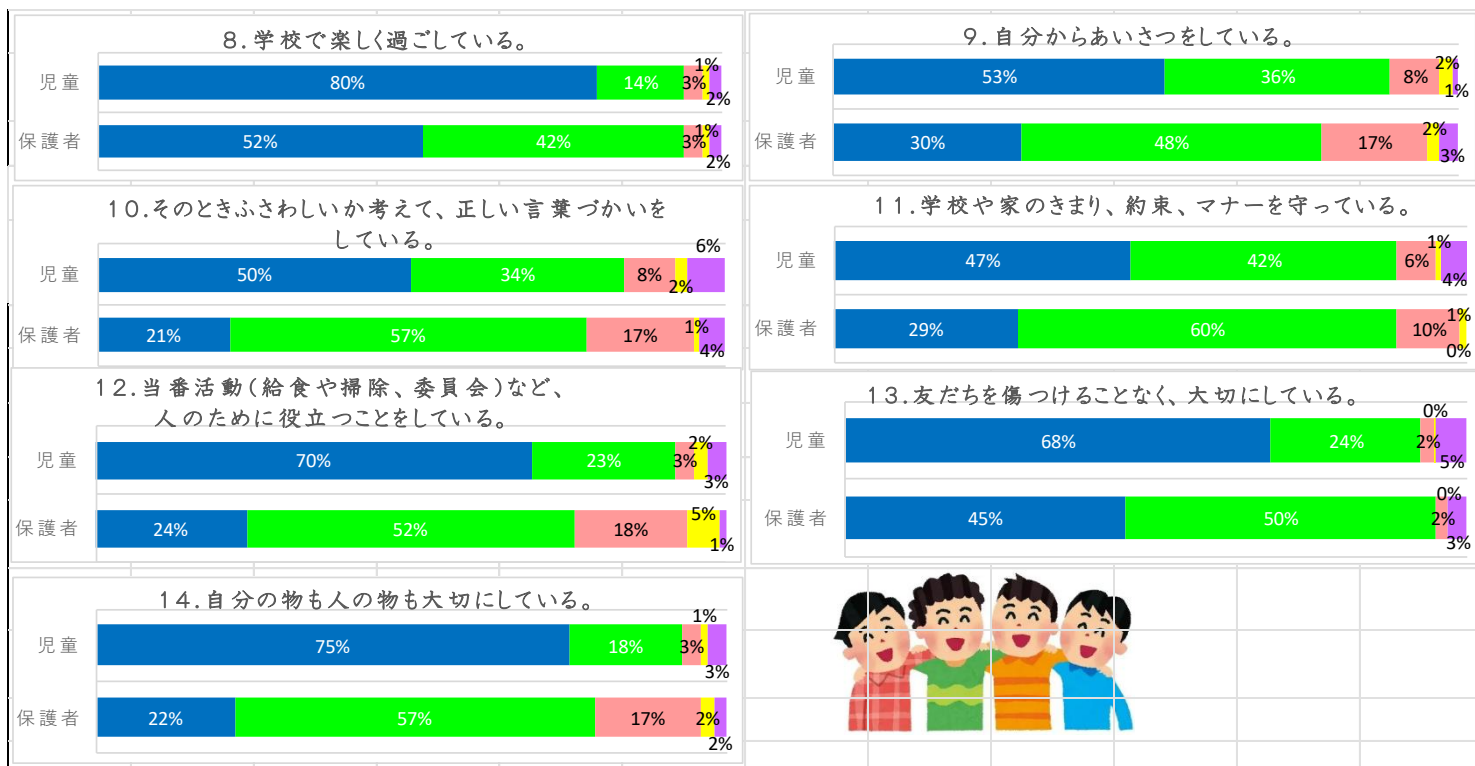
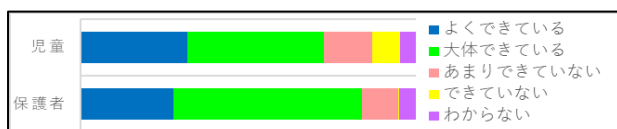
全国的に子どもたちの学力状況を把握する「全国学力・学習状況調査」（6年生が実施）の今年度の本校の結果は、実施した3教科、国語・算数・理科で全国平均・京都府平均を上回っていました。今回の結果は、1年生から6年生までの6年間の学びの積み重ねの結果であります。今後も主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の実践を積み上げていきます。

設問3「授業中、自分の考えや意見を表現（発表）し、対話することができている」は児童のプラス評価が74%という結果でした。先日、夏季休業中に松原中学校と光徳小学校と朱雀第三小学校の教職員で松原中学校ブロックの9年間の一貫教育として大切にしたいことについて話し合いました。その中で、「対話力」、「自分の考えを表現する力」、「コミュニケーション力」などが大切であると考えました。そのような力を今後も、松原中学校ブロック9年間で育てていきます。

設問7「1日30分以上、本を読んでいる。（朝読書も含みます。）」の項目は児童のプラス評価が60%、保護者のプラス評価が33%という結果でした。学校評価の全項目の中で児童、保護者共に一番プラス評価が低い結果となりました。

学校では毎朝8:30～8:40を読書タイムとして、全校一斉に読書活動をしています。また、学校図書館を活用した授業、教科の学習で関連図書の活用などを行っています。ご家庭でも、親子で一緒に本を読む時間を作ることで、読書習慣が自然と身につきます。また、図書館や書店で子どもと一緒に本を選ぶ体験を通じて、読書への興味を引き出すことも効果的です。ご家庭でも、ぜひ読書の時間を大切にいただければと思います。

豊かな心



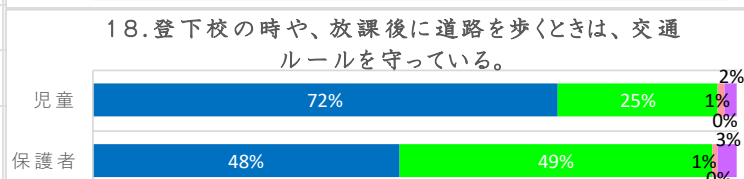
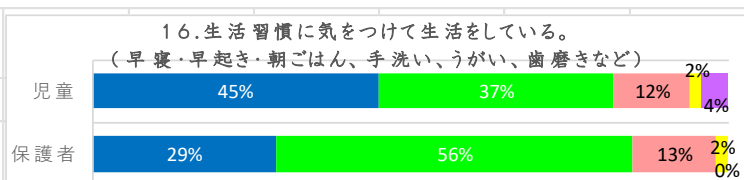
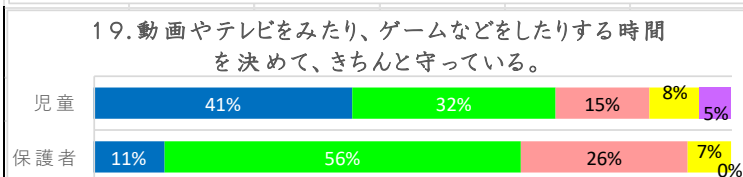
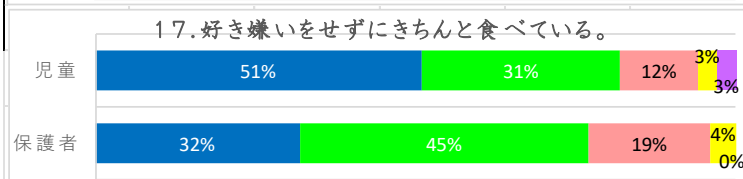
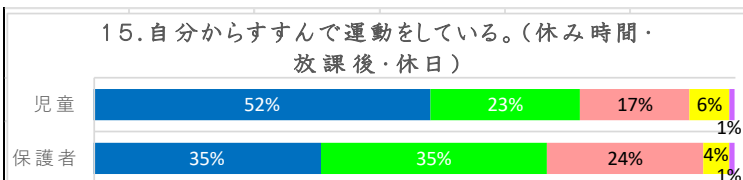
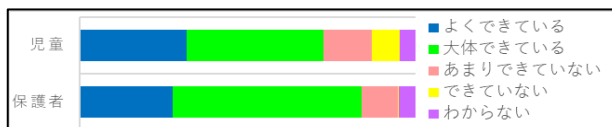
学校で楽しく過ごすことができるように 自分から挨拶ができるように

設問8「学校で楽しく過ごしている」、設問12「当番活動など人のために役立つことをしている」、設問13「友だちを傷つけることなく、大切にしている」、設問14「自分のものも人のものも大切にしている」は4項目で児童のプラス評価が90%以上でした。また、保護者は、設問8「学校で楽しく過ごしている」、設問13「友だちを傷つけることなく、大切にしている」のプラス評価が90%以上でした。

設問8「学校で楽しく過ごしている。」は、児童・保護者ともにプラス評価が高いだけでなく、よくできていると回答している割合が全設問の中で児童・保護者ともに最も高い項目でした。子ども達が学校に楽しく通うことができていると感じている割合の高いということ、また学校が子ども達にとって安心できる場所になっていることにうれしく感じております。今後もすべての児童が楽しい学校生活を過ごすことができるよう保護者の方と協力しながら全教職員で取り組んでいきます。

設問9「自分からあいさつしている」は、児童のプラス評価が89%、(昨年度後期82%)保護者のプラス評価が78% (昨年度後期74%) でした。昨年度の後期と比べると児童、保護者ともにプラス評価は上がりました。これまでの取組により少しずつ子ども達の挨拶の輪が広がってきたのではないかと思います。さらに「自分から」という意識で挨拶をする姿が広がってほしいと思います。あいさつを自分からできる子どもがもっと増えるように大人の姿からも学んでほしいですね。

健やかな体（健康・運動・安全面）



時間を決めてルールを守れるように 学力との関わり

設問18「登下校の時や、放課後に道路を歩くときは、交通ルールを守っている」は児童・保護者共にプラス評価が97%という高い結果でした。この項目は児童、保護者共にプラス評価が1番高い項目でした。

昨年度課題のある項目の一つであった設問19「動画やテレビを見たり、ゲームなどをしたりする時間を決めて、きちんと守っている」ですが、プラス評価は児童が73% (昨年度後期71%)、保護者が67% (昨年度後期63%) と、昨年度の後期と比べると児童・保護者のプラス評価が若干上がりました。しかし、依然として課題のある項目の一つです。

下図は、昨年度の全国学力・学習状況調査の質問紙の結果です。

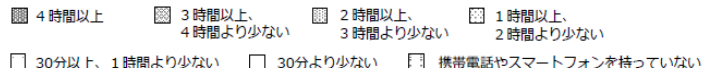
(A)

(B)

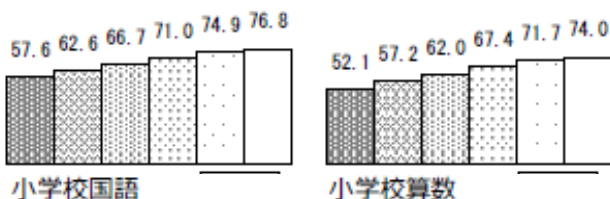
児童 [5]
生徒 [5]
普段 (月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム (コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む) をしますか。



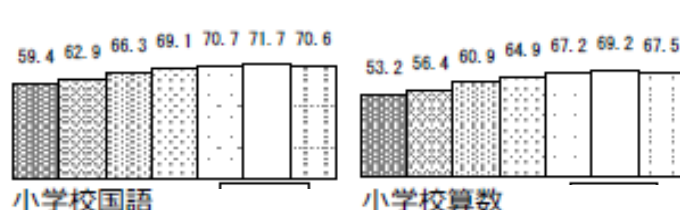
児童 [6]
生徒 [6]
普段 (月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか (携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く)。



選択肢ごとの教科の平均正答率



選択肢ごとの教科の平均正答率

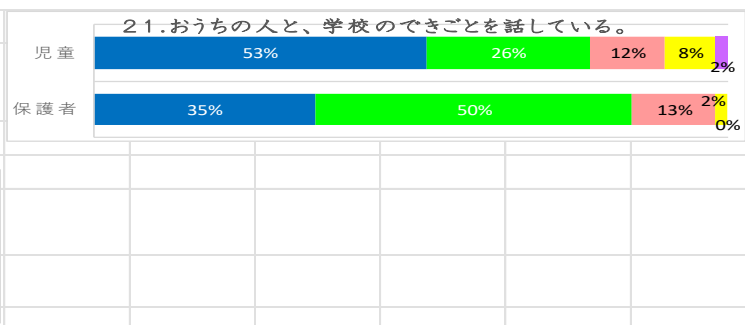
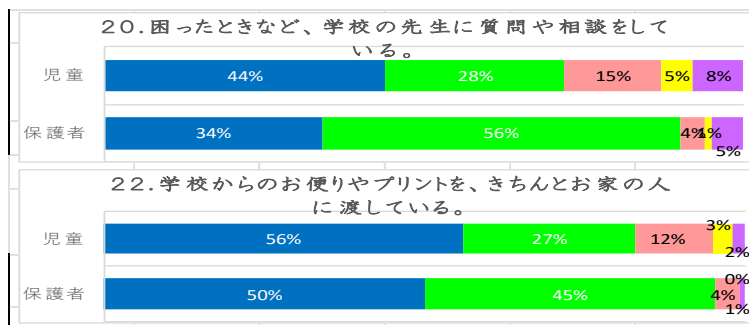
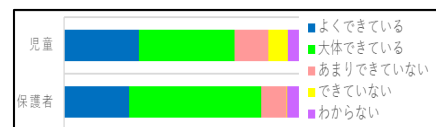


(A) の結果からは普段 (月曜日から金曜日)、1日当たり、テレビゲーム (コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームを含む) をする時間が短い児童ほど、教科の平均正答率が高い傾向が見られると報告がされています。

(B) の図からは普段（月曜部から金曜日）、1日当たり、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴する時間が短い児童ほど、教科の平均正答率が高い傾向が見られると報告がされています。

設問16「生活習慣に気を付けて生活している」の児童のプラス評価が82%、保護者のプラス評価が85%と8割を超えており児童に比べて保護者のプラス評価が高い項目の一つです。ゲームや動画視聴の時間も意識して子ども達が生活できるように家庭でのルールづくりや、子どもが主体的に取り組めるような声かけを引き続きよろしく願います。

その他（教育相談・家庭での様子・学校や家庭の様子）



一人一人の心に寄り添い、より良い学校作りを。

保護者の設問20「困ったときなど、教職員に質問や相談をしやすい。」のプラス評価は90%でした。一方、同じ項目での「困ったときなど、学校の先生に質問や相談をしている。」の児童のプラス評価は72%で、保護者と児童の結果で差が見られました。今後も児童一人一人の心に寄り添い、学校と家庭が連携しながらより良い学校作りを進めてまいります。子ども達のことでは何かご相談されたいことがありましたら、いつでもご相談ください。

また、保護者の設問22「学校は、学校だよりや学級だより、HPなどで、家庭に学級の様子を伝えている。」のプラス評価は95%で保護者の全項目で2番目に高い評価でした。またよくできていると回答している割合も50%で2番目に高い評価で、関心の高さが窺えます。今後も学校や児童の様子をHP、学校便り、学級だよりでお伝えしていきます。

自由記述のご意見

今回の学校評価アンケートでいただいた全てのご意見は、教職員で共有し、今後に生かしていけるようにします。今後も何かご不明点がありましたら、いつでも学校までご連絡ください。

・児童の学校生活について…

→子ども達が毎日楽しく安心して学校に通うことができている、前向きに一生懸命取り組んでいますという意見をいただきました。今後も、全教職員で子ども達に関わり、子ども達が楽しく安心して学校生活を送れるよう保護者の方と連携しながら取り組んでいきたいと思えます。

・4年チーム担任制について、

→今年度、4年生はチーム担任制を導入しております。チーム担任制では、複数の目があり、いろいろな先生の価値観に触れられるというご意見をいただいています。また、初めての担任制ということで心配や戸惑いを感じられたこともあったかと思います。ご相談されたいことがありましたら、いつでもご相談ください。

・学校からの配信について…

→ホームページや給食だよりなど学校からの配信を楽しみにしてくださっている保護者の意見をいただきました。今後もホームページや学校だより、学級だよりなどで学校や子どもたちの様子を、給食だよりや保健だよりなどで子ども達の生活に関わることを発信していきます。

昨年度の回答していただいた保護者の方の割合が増えたことをうれしく感じております。「学校評価アンケート」は、学校の教育活動について皆様のご意見をお聞きし、これからの学校教育活動に活用するものです。学校評価から見てきた子ども達に頑張ってほしいこと（読書時間、あいさつ、動画、テレビ、ゲームをする時間の決まりの守り方など）に対して各家庭で取り組んでいること等がありましたら後期の学校評価の自由記述欄に書いていただけると幸いです。後期学校評価のご回答にもご協力お願いします。